

平成30年度 北海道小学校長会
第5回理事研修会
経営部活動報告 2019.02.22



「平成30年度経営部年間活動報告及び平成31年度経営部年間活動計画案」について報告する。

経営部では、平成30年12月17日の第4回理事研修会の後に行われた経営部会にて本年度の活動の反省と31年度の活動の計画を話し合った。

以下 反省と計画案をまとめて 報告申し上げる。

平成30年度の経営部は 4点をポイントとし活動をしてきた。

- 1点目は「教育制度、教育改革及び諸法規等の情報収集と情報の提供と資料化」
- 2点目は「学校経営上の諸問題にかかわる法制研究」
- 3点目は「学校経営の管理運営に関する調査及び研究」
- 4点目は「教育改革や学校課題に即応した法令・法規の情報提供」

その具体として「小中事務局員による合同学習会」、「地区別教育経営研究会 通称「地区研」」に関する業務、「法制研究集録」、「学校経営の資料」を作成した。

では、その中から3点を中心にして報告申し上げる。

まず、1点目に「地区別教育経営研究会」についてである。

「校長の職能向上」に向けた当研究会は、7月30日の上川・旭川地区から始まり10月22日の札幌地区を最終とし地震の影響による渡島・函館地区、胆振地区を省く17地区で行われ、多くの成果を集めることができた。このことについては前回の第4回理事研修会でも報告したが、

各地区の校長会のご協力にあらためてお礼申し上げます。

なお、具体的な内容の記録については、平成 31 年 1 月より道小 H P に記載されている。もう既にご覧いただいているものと思います。来年度も、今年度同様に原稿提出依頼があるので、よろしく願います。

さて、来年度は、本年度以上に「校長の職能向上」に向けて、より質の高い研修・研究会を目指すとともに、質問・要望事項の焦点化を図るなどして、運営・内容面での工夫改善を図っていききたいと考えている。さらに今後は引き続き道中とも情報の共有化を図りながら、有意義な経営研究会となるよう、協議を進めていききたいと考えている。

2 点目は「学校経営の資料」についてである。

「学校経営の資料」は、先ほどご報告した「地区別教育経営研究会」での有効活用に加え、日々の学校経営に関する資料として活用していただいていると報告があげられている。そこで、来年度も吟味を重ねて、活用価値のある、より質の高い内容の掲載を検討していききたいと考えている。本年度は道小が作成したが、平成 31 年度は道中が担当となる。

3 点目は「法制研究集録」についてである。

今年度作成した法制研究集録第 49 集は、第 45 集以降の補遺集として作成した。内容として、国・道レベルものや答申・資料関係の通知・通達も含め、現在審議中のものを除き、最新の法令集として作成した。各校長先生には、大いにご活用いただけるものと思う。今月に発送した。

なお、次年度の法制研究集録第 50 集は、大成集として道小が担当することとなっています。

以上で経営部の今年度の年間活動報告と来年度の活動計画案の発表を終わる。

●平成 30 年度活動報告について

1 活動方針

- (1) 教育制度、教育改革及び諸法規等の情報収集と情報の提供、資料化に努める。
- (2) 学校運営上の諸問題にかかわる法制研究を行い、その解決に努める。
- (3) 学校経営の管理運営に関する調査及び研究を行う。
- (4) 教育改革や学校課題に即応した法令・法規の情報の提供に努める。

2 業務内容

- (1) 教育改革や学校課題に関する情報の収集と資料化に関すること。
- (2) 教育関係諸法規、通知・通達に関すること。
- (3) 学校経営の充実・推進に関する情報や学校課題に関する情報収集と提供に関すること。

3 業務計画

- (1) 「地区別教育研究会」の推進（8月～10月開催、30年度は道小担当）
- (2) 小中合同学習会に関すること（30年度は道小担当）
- (3) 「法制研究集録 49 集」の編集計画・発行（2月発行、30年度は道中担当）
- (4) 「学校経営の資料」作成（30年度は道小担当）

4 業務分担

- | | | |
|----------------------|-------|----|
| (1) 理事研修会、経営部会、他 | …………… | 武部 |
| (2) 法制研究集録 | …………… | 武部 |
| (3) 地区別教育経営研究会、合同学習会 | …………… | 森田 |
| (4) 学校経営の資料 | …………… | 北島 |

5 活動計画

月	日	活 動	備 考
4		<ul style="list-style-type: none"> ● 年間活動計画の作成 ● 「学校経営の資料」の内容検討① ● 「地区別教育研究会」開催可能日の通知及び開催日確保 	道小担当
5		<ul style="list-style-type: none"> ● 年間活動計画の検討 ● 「地区別教育経営研究会」開催要項配付（ホームページ掲載用原稿依頼） 	理事研・部会① 理事研
6	中旬	<ul style="list-style-type: none"> ● 「学校経営の資料」の内容検討② ● 「法制研究集録 49 集」の内容検討 ● 「学校経営の資料」の作成・発送 	合同事務部会 道中担当 道小担当
7		<ul style="list-style-type: none"> ● 「地区別教育経営研究会」（ホームページ掲載用原稿再度依頼 11月下旬回収） ● 小中合同学習会（「地区研」学習会） 	道小担当
8	下旬	● 「地区別教育経営研究会」開催開始（10月終了）	道中担当
9			
10		● 「法制研究集録 49 集」編集（～11月）	道中担当
11	下旬	● 「地区別教育経営研究会」（ホームページ掲載用原稿回収）	
12	中旬	<ul style="list-style-type: none"> ● 「地区別教育経営研究会」（ホームページ掲載） ● 経営部年間活動の反省 	理事研・部会②
1			
2		● 「法制研究集録 49 集」完成・配付	理事研
3		<ul style="list-style-type: none"> ● 活動の反省 ● 次年度活動計画の作成 	

●法制研究集録について

法制研究集録 49 集の編集・発行

- 今年度は道中の担当である。
- 平成 26 年度が大成集であった。30 年度は補遺集として作成。
(31 年度 50 集は大成集となる。)

●地区研について

年度当初の計画提案内容では

地区別教育経営研究会・合同学習会の企画

- ① 「校長の職能向上」に資することを目的に各地区校長会の協力により、計画・実施する。会の内容や運営の面について、各地区の実情に応じた工夫・改善を行う。
- ② 記録については道小 HP に掲載する。
- ③ 道小経営部と道中経営部が交互に、企画・運営を担当する。今年度の全体統括は道小である。
- ④ 道小・道中事務局では、「小中合同学習会」を開催し、常に最新の情報提供及び質問事項への回答や資料の整備をして地区研に臨む。
- ⑤ 各地区において幹事の口頭での情報提供については将来的な事務局幹事の人数減少や道中の事務局組織改変に合わせ、少なくなっていく派遣人数で今までと同様な量の質問要望事項があった場合には、少人数でも効率的に確実に情報提供する方法として、情報の「視覚化」による提供が大事であろう。道小道中の活動紹介を含めたプレゼンを実施したが、今後も続けていきたい。

各地区での幹事の情報提供内容については、地区から寄せられた質問・要望事項は小中合同学習会内容を基にして、各地区の期待にそえる情報発信を行う。そのために、回答は地区から寄せられた質問・要望事項のプリントを再確認してから作成する。

○事務局研修会内での次年度への話題として

各地区からの質問要望を受け付けるにあたって

- 個人の意見を記入するのではなく、地区としてまとめた意見を記入していただくこと
- 地区で教育局に問い合わせれば分かるものもあること
- 道教委の回答書、前年度の文教施策懇談会・各課懇談会等の内容を確認し、これまでに解決済み部分について精査いただくこと
- 質問事項がない場合には、無理に記入しなくてもよいこと

●学校経営の資料について

年度当初の計画提案内容では

- ① 道小・道中だよりで別途知らされるものについては、省略させていただきスリム化に努めた。
- ② 今年度は、「北海道アクションプラン」など、大きな施策について、内容を吟味して充実を図った。来年度以降もできる限り、内容を精査した形で編纂に努めたい。

「地区研」での活用にとどまることなく、各校長が学校経営をする際の資料として活用できるものとする。